私が使うインスリン製剤

□月 □日 現在

インスリン製剤 懸濁製剤：このマークのついている製剤は、注射前に均一に混ぜる動作が必要です。	製剤の色 本体	製剤の色 注入ボタン	注射のタイミングと単位数
□ インスリン グラルギン BS注ミリオペン®「リリー」 持効型溶解	白	うぐいす	朝食前（　） 就寝前（　）
□ ヒューマログ®注ミリオペン® 超速効型	青	あずき	朝食直前（　） 昼食直前（　） 夕食直前（　）
□ ヒューマログ®N注ミリオペン® 中間型 懸濁製剤	青	緑	朝食直前（　）
□ ヒューマログ®ミックス25注ミリオペン® 混合型 懸濁製剤	青	黄	朝食直前（　） 夕食直前（　）
□ ヒューマログ®ミックス50注ミリオペン® 混合型 懸濁製剤	青	赤	朝食直前（　） 夕食直前（　）
□ ヒューマリン®R注ミリオペン® 速効型	ベージュ	黄 R	朝食前30分以内（　） 昼食前30分以内（　） 夕食前30分以内（　）
□ ヒューマリン®N注ミリオペン® 中間型 懸濁製剤	ベージュ	黄緑 N	朝食前30分以内（　）
□ ヒューマリン®3/7注ミリオペン® 混合型 懸濁製剤	ベージュ	茶 3/7	朝食前30分以内（　） 夕食前30分以内（　）

ミリオペン®のご使用に際して、ご質問やご不明な点がある場合は、主治医にご相談いただくか、弊社までお問い合わせください。

お問合せ先：Lilly Answers リリーアンサーズ

日本イーライリリー医薬情報問合せ窓口（一般の方・患者様向け）

フリーダイヤル 0120-245-970 ｜ 078-242-3499*

*フリーダイヤルでの接続ができない場合、このお電話番号にお掛けください。尚、通話料はお客様負担となります。

www.lillyanswers.jp

日本イーライリリー株式会社
神戸市中央区磯上通7丁目1番5号

2015年6月作成
012865-A/INS-P686(R0)

この使用ガイドは、diabetes.co.jpでダウンロードして使うこともできます。

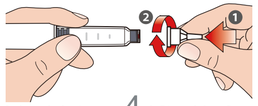
自己注射チェックリスト

インスリンを注射する際に特に気をつけていただきたいポイントをまとめました。手順の確認にご使用ください。

懸濁製剤以外 ← □ 製剤の種類を確認した → 懸濁製剤

準備

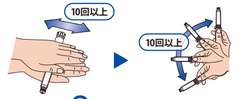
□ 注射針をまっすぐ取り付けた



わからないときは・・・4を読みましょう

懸濁製剤

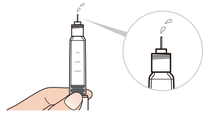
□ 懸濁製剤をしっかり混ぜた



わからないときは・・・2を読みましょう

空打ち

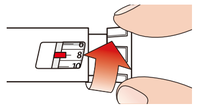
□ 注射針からインスリンが出てきた



わからないときは・・・7を読みましょう

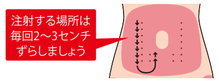
注射

□ 指示された単位に合わせた



わからないときは・・・8を読みましょう

□ 今回注射する場所を確認した



わからないときは・・・9を読みましょう

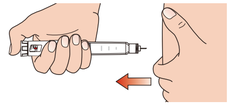
□ 注射針を主治医の指示どおりにさした

わからないときは・・・10を読みましょう

□ 単位表示窓に「0」が表示されるまで注入ボタンを完全に押し込み、そのまま5秒以上待った

わからないときは・・・11を読みましょう

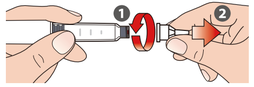
□ 注入ボタンを完全に押し込んだまま注射針を抜いた



わからないときは・・・12を読みましょう

片付け

□ 注射針を外した



わからないときは・・・14を読みましょう

患者さん向け

ミリオペン®の正しい使い方

監修：朝倉 俊成　新潟薬科大学 臨床薬学研究室 教授

製剤ごとの見分け方を確認し、お使いのインスリン製剤に✓をつけましょう。

持効型溶解インスリンアナログ製剤 薬価基準収載

インスリン グラルギン BS注ミリオペン®「リリー」

インスリン グラルギン（遺伝子組換え）[インスリン グラルギン後続1]注射液

本体	白
注入ボタン（単位設定ダイアル）	うぐいす

※発売準備中

Boehringer Ingelheim　Lilly

□ インスリン グラルギンBS注ミリオペン®「リリー」

抗糖尿病剤 薬価基準収載

ヒューマログ® ミリオペン®

インスリンリスプロ（遺伝子組換え）注射液

本体	青
注入ボタン（単位設定ダイアル）	あずき／緑／黄／赤

□ ヒューマログ®注ミリオペン®　□ ヒューマログ®N注ミリオペン®　□ ヒューマログ®ミックス25注ミリオペン®　□ ヒューマログ®ミックス50注ミリオペン®

抗糖尿病剤 薬価基準収載

日本薬局方 インスリン ヒト（遺伝子組換え）注射液

ヒューマリン®R注 ミリオペン®

ヒューマリン®N注/3/7注 ミリオペン®

インスリン ヒト（遺伝子組換え）注射液

本体	ベージュ
注入ボタン（単位設定ダイアル）	黄／黄緑／茶

□ R ヒューマリン®R注ミリオペン®　□ N ヒューマリン®N注ミリオペン®　□ 3/7 ヒューマリン®3/7注ミリオペン®

ミリオペン®のくわしい使い方については取扱説明書をご参照ください。

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社：
インスリン グラルギンBS注ミリオペン®「リリー」販売提携会社

Lilly

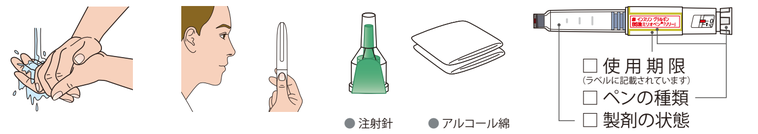
注射の準備の前に

石けんで
よく手を洗う

製剤の種類を
確認する

必要なものを
確認する

製剤の状態を確認する

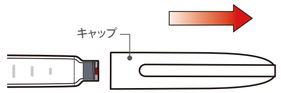


本使用ガイドに記載しているイラストは、インスリン グラルギンBS注ミリオペン®「リリー」のものです。

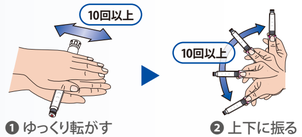
注射の準備

注射のたびに新しい注射針を使用してください

1 キャップをまっすぐに外す



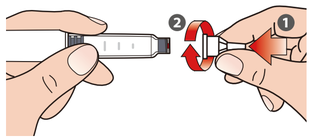
2 懸濁製剤の場合
インスリンが均一になるまで混ぜる
※お使いの製剤が懸濁製剤かどうかは、
裏面の「私が使うインスリン製剤」をご覧ください。



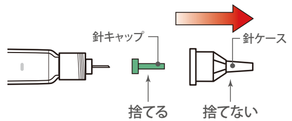
3 ゴム栓をアルコール綿でふく

4 注射針の保護シールをはがし、
注射針を取り付ける
▶ 針ケースごとまっすぐ押し当てて、止まるまで回します

針が曲がっている場合等、注入ボタンが押しづらくなることがあります



5 針ケースと針キャップを
引っ張って取り外す



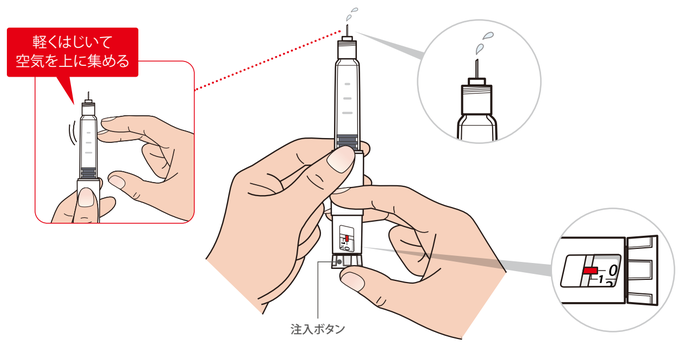
空打ちをする

注射のたびに必ず空打ちを行ってください

6 2単位に合わせる

ヒューマログ®、ヒューマリン®では単位表示窓が異なりますが、操作方法は同じです。

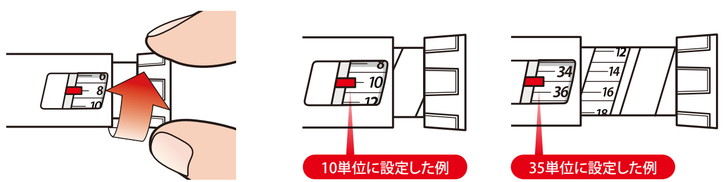
7 注入ボタンを押し、インスリンが出たら流れが止まるまで押し続ける。
インスリンが流れ出ない場合は、操作6～7を繰り返す
（使いはじめは最大4回この操作が必要になる場合があります）



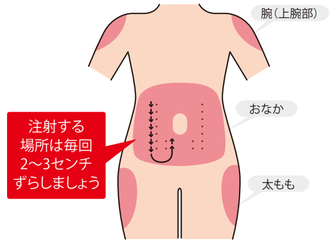
注射をする

主治医に指示された方法で注射してください

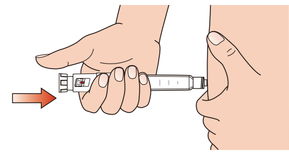
8 指示された単位に合わせる
▶ 間違えて単位を多く設定してしまった場合、単位設定ダイアルを逆方向に回すと単位を修正できます



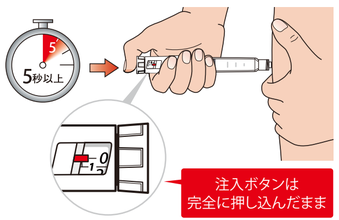
9 今回注射する部位を確認する



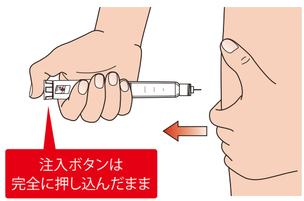
10 注射場所を
アルコール綿で消毒し、
注射針をさす
▶ 注射針のさし方は主治医の指示に従ってください



11 単位表示窓に「0」が
表示されるまで
注入ボタンを完全に押し込み、
そのまま**5秒以上**待つ



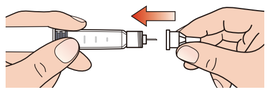
12 注入ボタンを
完全に押し込んだまま、
注射針を皮膚から抜く



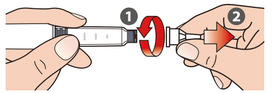
片付ける

注射後は必ず注射針を外してから保管してください

13 注射針に針ケースをまっすぐに
かぶせる
▶ 針キャップは不要です



14 注射針を回して取り外す



15 キャップをまっすぐに取り付ける

保管の温度に注意してください。
未使用：**2～8℃**　　使用中：**30℃以下の**室温